



Wilderness Medical Associates International®  
ウ イ ル ダ ネ ス ア ド バ ン ス フ ェ ー ス ト エ イ ド

# Wilderness Advanced First Aid

## 野外・災害救急法

“もしも”の時、あなたは何か出来ますか？

### <開催日時>

2017年11月11日(土)~14日(火)  
※3泊4日 講習時間40時間

### <開催会場>

ランプの宿 森つべつ

住所: 〒092-0222

北海道網走郡津別町字上里 738 番地

Tel : 0152-76-3333

H.P. : <http://mtbt.biz/>

### <受講料>

#### 【通学コース】

一般 / 学生 : 70,200円 (税込)

#### 【宿泊コース】

一般 / 学生 : 86,400円 (税込)

※宿泊コースには11/11~11/14期間中の  
3泊10食の宿泊費・食費が含まれています。

※11/10・11/14の前・後泊も可能です。

(1泊食事なし:3,500円 / 1泊朝食付:5,000円)

※詳細は…<http://www.wildmed.jp/concept.html>

### <お申込・お問合せ>

NPO法人「森のこだま」

住所: 〒092-0222

北海道網走郡津別町字上里 703-1

Tel: 080-8178-6120

Email: [npo.marinokodama@gmail.com](mailto:npo.marinokodama@gmail.com)

### コース内容

Wilderness Advanced First Aid (WAFA) は、助けが自分以外にいない、救急車も呼べない、そんな野外環境や災害時の非常事態に目の前の傷病者の命に係る傷病を的確に「評価」し、最善の処置は何なのかを判断できるようになる「**自分の手で出来る**」救急処置の知識と技術の習得に重点を置いた、アドバンス野外・災害救急法コースです。都市環境に適應された CPR に重点を置くプログラムと WAFA は異なります。アウトドア愛好家や山・川・海で仕事をするプロフェッショナル、災害時の救急法を必要とする全ての人のために作られた、**総合救急医療トレーニング**です。傷病がどの程度重症なのかを判断する評価システムや、処置の優先順位を学ぶと同時に、自然環境下（寒さや暑さ）で起こる体の障害や、長い時間救急車やヘリコプター救助が来ない場合に起こる新しい傷病の予防をこのコースでは学びます。講習は実際に野外に出て救命救急シナリオ練習を繰り返し行い。傷病の特殊な化粧をさせた傷病者を使ってリアルなシミュレーションに時間を使う事で、頭だけの理解ではなく体を使って覚える、「**技術**」としての救急法を、**WAFA**で学べます。

### 対象受講生

山・川・海で仕事をするアウトドアガイド、アウトドア愛好家、災害時に実践的な救急技術が必要とする方、野外・林間学校教職員、林業・研究員の方、消防団員、山岳レスキュー隊員、ライフガード、ライフセーバー、保育・小/中/高校教員、被災地ボランティアリーダー

### コース参加者の声

今まで受講した救急法の中で最も実践的、効果的（40代男性）・シチュエーションを変えた実践的なシミュレーションの多さが、国内の救急法とは大きく異なった（40代女性）・アウトドア事業者として最低限必要なスキル（30代男性）・リアルなシチュエーションを想定して訓練を重ねられれば、実践にも役立ちやすいことは間違いない（20代男性）・今までの講習会の中で最高に実践的、グループワークとリーダーシップを気づかせる演習も素晴らしい（40代女性）・実際に起こりうる状況の中で自分がどれだけできるのか、そのレベルを確かめられる内容でした（30代女性）

## 授業体系

このコースは、合計40時間の講習です。朝は宿題のレビューや新しい講義・技術ステーションにつきこまれ、救命救急シナリオ練習とグループで行うレスキューシミュレーションなどを一日かけて行います。傷病を表す特殊な化粧をした複数の患者を相手に、どのようにして野外環境で傷病に対処できているかを受講生全員で共有し、授業内でレビューして勉強します。授業後はその日の宿題が出され、朝には毎日小テストが行われます。4日目には筆記と実技の最終試験があります。

## コース受講料

### 【通学コース】

一般 / 学生：70,200円 (税込)

### 【宿泊コース】

一般 / 学生：86,400円 (税込)

受講料金には施設利用費、講習費、機材レンタル、テキスト、資格発行代金が含まれます。

## 資格

WFAで取れる資格は2つあり、それぞれ3年間有効です。

- Wilderness First Aid 18時間 修了証明書
- Adult CPR/AED 修了証明書

## コース日程

### 1日目：9時間

野外救命救急の概念；感染症予防と環境のコントロール；患者の評価システム；循環器と呼吸器システムの理解とその傷病・処置；成人のCPR；一次救命処置；傷病の評価シナリオ練習

### 2日目：9時間

小テスト/ケース・スタディー；神経系の理解とその傷病・処置；脊椎損傷評価とテスト；筋骨格の理解とその傷病処置；患者の体位の改善；四肢の副木固定；傷病の評価シナリオ練習；シミュレーション



## WFAを受講して出来るようになる事

- 生命維持にとって重要な体の機能チェックと的確な身体検査手順を学ぶことで、患者の命に係る、大きな傷や病気をより早くまた的確に見つけだせるようになります。
- どの程度傷病は重症なのかを評価・判断できるようになることで、最も必要な順に処置が施せるようになります
- 傷病者の基本的なバイタルサインや、傷・病気の徴候からどのような症状が近い未来に予期・危惧されるかを判断できるようになり、それに対する処置ができるようになります。
- 傷病者は緊急搬送が必要か、それともその場で処置するのが最善か、もしくは体を動かさないので新たな助け（救急車・ヘリドクターなどの二時救命）を呼びに行く事が必要かを、置かれた環境を視野に入れて判断し行動出来るようになります。
- どうやって自分の持っているものやその場の環境にあるものだけで患者を救いだせるか、そして安全に搬送できるかの判断が出来るようになります。
- 患者の症状を表わす正確な傷病の経過や症状の書き方を学ぶことで、必要な二次救命処置の判断ができるようになり、搬送中や病院に到着した時に最も必要な治療を患者が受けれるようになります。

資格取得には100%の出席と宿題や小テストでのスコアシナリオ練習やシミュレーションでのパフォーマンスが評価対象となり、また最終テストでの基準以上のスコアが必要になります。

### 3日目：9時間

小テスト/ケース・スタディー；異なる環境下での低・高温度障害；雷事故；水難事故；創傷と火傷の洗浄処置；アレルギーとアナフィラキシーの理解とその傷病・処置；環境に合わせた患者の搬送練習；傷病の評価シナリオ練習；シミュレーション

### 4日目：9時間

小テスト/ケース・スタディー/スタディー・レビュー；野外での病気の理解と処置；医療の法律問題；傷病の評価シナリオ練習；実技シミュレーション；最終テスト

コースのお申込、講習内容や資格詳細、開催施設での宿泊や食事等のご質問は、下記へお問い合わせください。

主催：NPO 法人「森のこだま」

共催：一般社団法人ウィルダネスメディカルアソシエイツジャパン